



さくら湖だより



さくらの公園 撮影 平成20年4月21日

今年もさくらの公園の桜が満開の花を咲かせ、春風と共に桜の香りも届けてくれます。これから5月中旬まで八重桜など、まだまだ桜を楽しむことができます。



三春ダムからの
お願い

洪水期に備え、貯水池を下げます。

洪水期までに貯水位を下げます。そのため放流量が普段より多くなる場合があります。ダム下流河川の水位が上昇しますので、河川を利用する方はご注意ください。

6月11日から10月10日の期間を大雨により洪水の発生しやすい期間として「洪水期」と定めております。この期間は洪水調節容量を確保するために貯水池の水位を下げ、大雨による洪水に備えます。

三春ダム貯水池運用

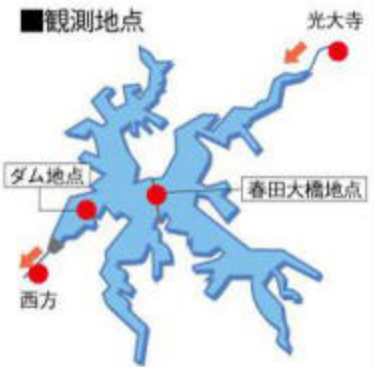
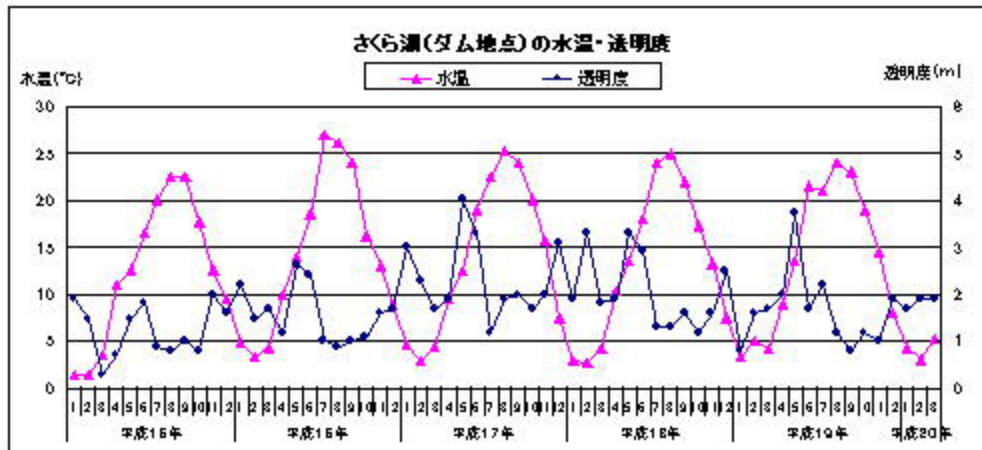


さくら湖の水質状況

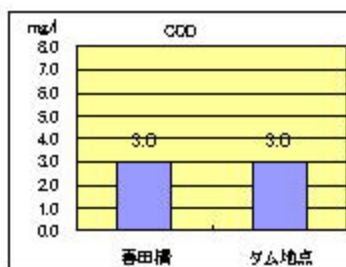
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。

さくら湖流域には約31,000人の人々が暮らし、流域の奥まで田畑が広がったダム流域としては比較的开发の進んだ地域に三春ダムは建設されました。このような流域を流れてくる大滝根川には、生活排水や畜産排水の一部が流れ込んでしまい、その中には窒素やリンが多く含まれています。窒素やリンは、植物プランクトンが繁殖するために必要な栄養素の一つで、多く流入すると植物プランクトンが異常繁殖しやすい環境になります。そして貯水池の水温が高くなる夏季には、植物プランクトン(藍藻類)が大量に発生し水面を覆う「アオコ」の原因となります。三春ダムでは、常日頃からダム湖水・流入河川水・放流水の水質に関する調査・分析を定期的に行っています。

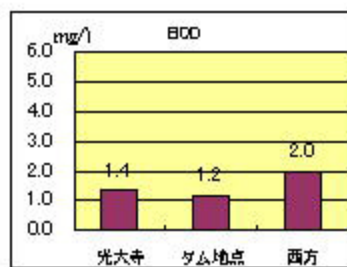
- 水温・・・水の温度は川の上流と下流、昼と夜、季節や水にとけた酸素の量との関係も大きく関わります。
- 透明度・・・水の透明の度合いで、数値が高くなるほど透明な水になります。
- COD・・・水中の有機物(汚れのもと)の量を知る目安となり、汚れが進むほど数値が大きくなります。
- BOD・・・水の汚れを表す代表的なもので、水中の微生物が増えるために消費する酸素の量を示したもので、汚れが進むほど数値が大きくなります。
- 総窒素・・・水中に含まれている窒素成分を総評して表したもので、植物プランクトンの増殖に大きく影響します。
- 総リン・・・水中に含まれているリン成分を総評して表したもので、植物プランクトンの増殖に大きく影響します。



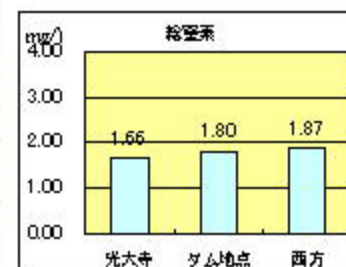
※透明度の高い湖 摩周湖(北海道) 28 m (H3環境庁)



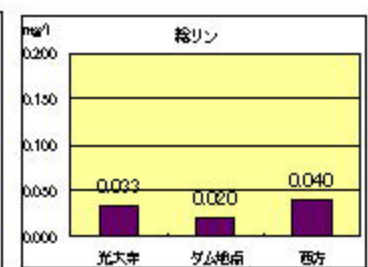
■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値



■BOD(生物化学的酸素要求量)
大滝根川で2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
<0.5は0.5mg/l以下



■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。
郵便またはFAXで
〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内 403-4
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170
ホームページアドレス: <http://www.thr.milt.go.jp/miharui/>



お願い

ダム下流では、ダムからの放流によって水位が上がる場合がありますので、釣り、水遊びなど河川を利用される方は、気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。